

平成29年度 一般会計・特別会計・企業会計補正予算を可決

平成29年度一般会計補正予算（第7号）は、3,885万円を減額

歳入の主なものは、決算見込に伴い財産収入、寄附金、国の補正予算に伴い市債を追加し、分担金及び負担金、使用料及び手数料、国庫支出金、県支出金、諸収入は各種事業に伴い減額し、財源調整として財政調整基金繰入金を減額。

歳出の主なものは、国の補正予算に伴い「漁業経営構造改善事業」「小学校施設大規模改造事業」「小中学校空調設備整備事業」などを追加し、各種事業の決算見込みにより減額された。

平成29年度 3月補正予算の状況

一般会計・特別会計

会計区分	補正前の額	補正額	補正後の額
一般会計	218億2,896万円	▲ 3,885万円	217億9,011万円
特別会計	89億 191万円	5,267万円	89億5,458万円
簡易水道特別会計	811万円	▲ 64万円	746万円
下水道特別会計	23億1,412万円	▲ 4,744万円	22億6,668万円
国民健康保険特別会計	60億4,532万円	8,665万円	61億3,197万円
後期高齢者医療特別会計	5億 916万円	1,410万円	5億2,327万円

企業会計

会計区分	補正前の額	補正額	補正後の額
水道事業会計	5億9,084万円	558万円	5億9,643万円
病院事業会計	13億6,328万円	1,608万円	13億7,936万円

※万円未満は切り捨てています。



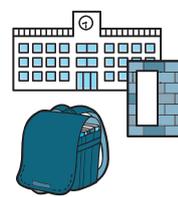
▲扇風機からエアコンへ

夏期・冬期における児童・生徒の健康面や衛生

1億5,044万円

小・中学校空調設備整備事業

教育・文化・福祉



主な事業

面への配慮と、授業に集中できる学習環境を整える。市内小中学校の全ての普通教室の空調が扇風機からエアコンへ改装される。今回計上分は平成30年度に繰越して施工を行い、31年夏休み中に工事完了をめざし、31年2学期より利用できるようになる。